

津別町の予算

令和4年度の町の予算が、町議会の審議を経て決定しました。予算の総額は95億2,220万円で、前年度比13.2%の増となりました。また、行政サービスの中心となる一般会計は、71億1,800万円で前年度比19.3%の増です。

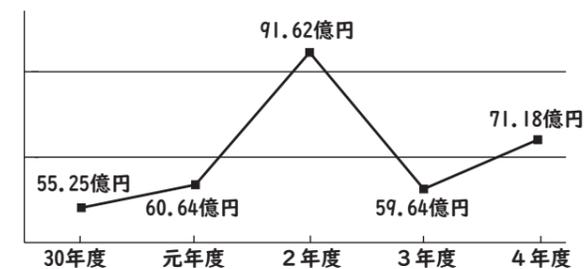
令和4年度の町の予算内容についてお知らせします。

令和4年度一般会計は

71.18億円

(前年度比19.3%増)

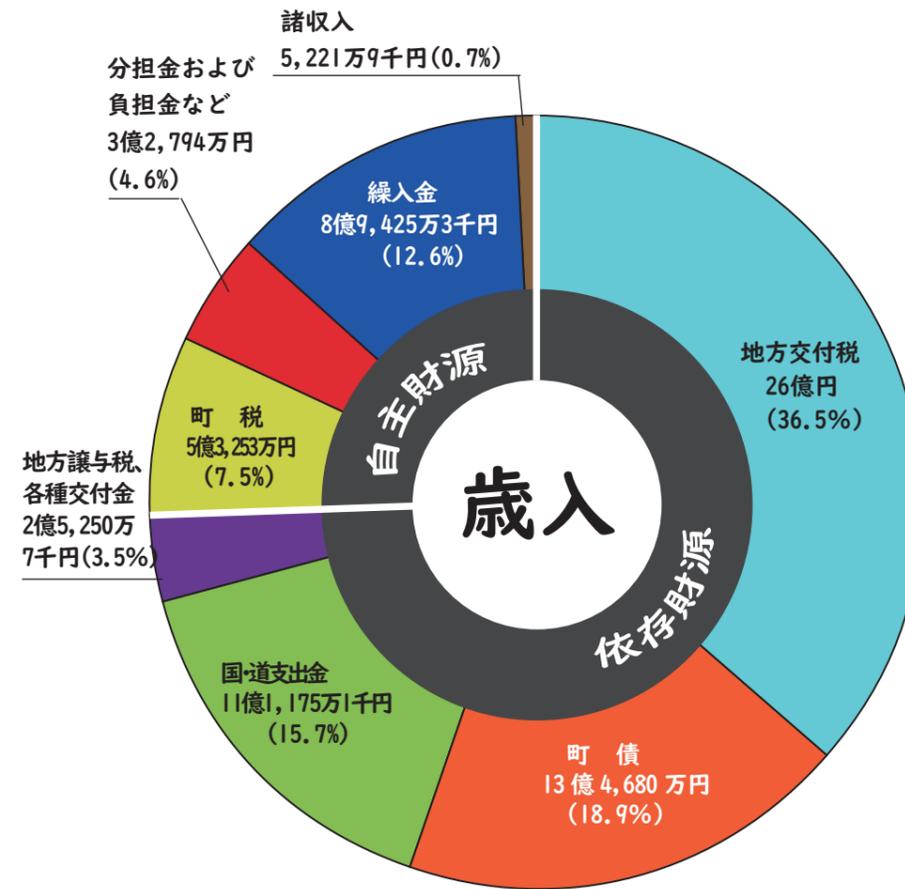
一般会計の予算額の推移



歳入編成

国から交付される地方交付税が26億円(前年度比4.0%増)で、歳入の36.5%を占めています。町債は、大通・幸町地区コミュニティ施設整備事業および木質バイオマスセンター整備事業の増等により、前年度比102.3%増の13億4,680万円を計上しました。

これに国・道支出金、地方譲与税などを加えたものが依存財源といわれるもので、歳入全体の74.6%を占めています。一方、自主財源のうち町税



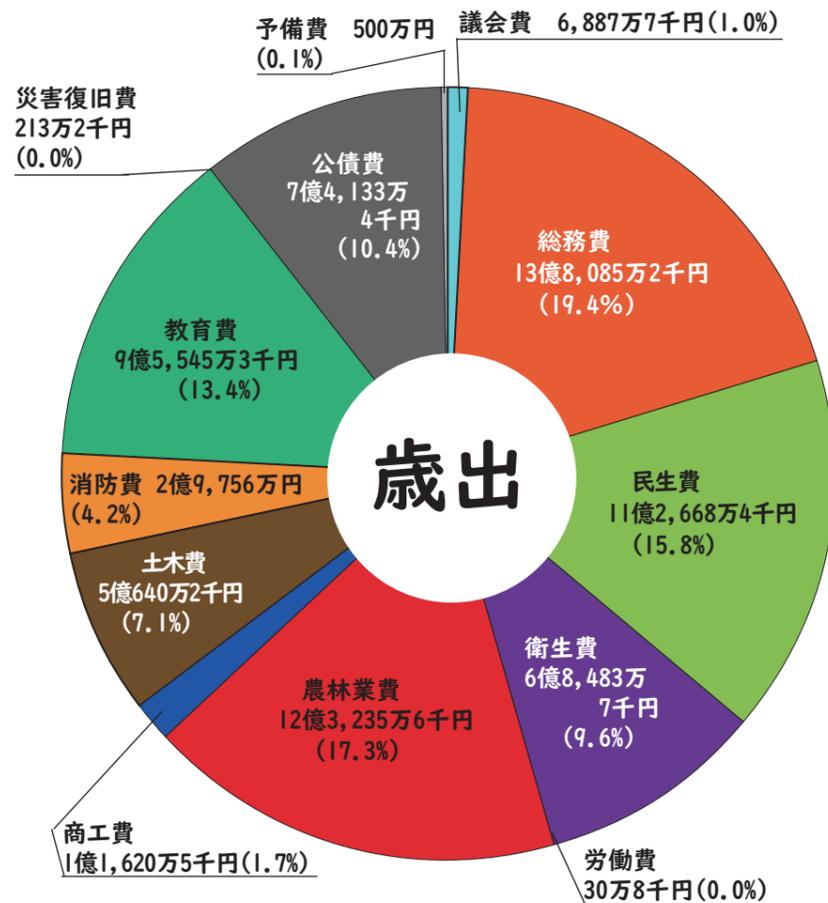
歳出編成

は、町民税の個人所得割、法人税割および固定資産税の償却資産の減等を見込み、前年度比1.3%減の5億3,253万円を計上。繰入金は一般財源の不足を補うため8億9,425万3千円を計上しました。

総務費では、まちなか再生事業を含め、前年度比11.2%増の13億8,085万2千円を計上しました。

民生費では、障害者総合支援事業経費等の社会福祉費、子ども・子育て支援事業等の児童福祉費に11億2,668万4千円(前年度比1.4%減)を計上。衛生費では、地域医療維持助成事業、一般廃棄物最終処分場管理経費等、前年度比4.6%増の6億8,483万7千円を計上しました。

農林業費では、国営農地再編整備事業推進事業等の農業費、地域バイオマス利活用促進事業の林業費に12億3,235万6千円(前年度比102.1%増)を計上。教育費では、図書館施設整備事業等により、前年度比13.6%増の9億5,545万3千円を計上しました。



令和4年度の主な事業

〈総務費〉 ■まちなか再生事業 4億8,842万6千円
〈衛生費〉 ■一般廃棄物最終処分場管理経費 6,227万1千円
〈農林業費〉 ■地域バイオマス利活用促進事業 5億3,462万4千円 ■木質バイオマス供給施設整備事業 7,187万3千円
〈教育費〉 ■図書館施設整備事業 4,076万1千円

町民1人当たり予算額 (一般会計分)

1,649,594円

※令和4年2月末現在の住民基本台帳の人口4,315人で計算しています。



特別会計予算額

会計	4年度	3年度	前年度比
国民健康保険事業	6億8,260万円	7億2,850万円	△6.3%
後期高齢者医療事業	9,290万円	9,720万円	△4.4%
介護保険事業	6億4,950万円	6億3,730万円	1.9%
下水道事業	6億1,210万円	6億5,100万円	△6.0%
簡易水道事業	3億6,710万円	3億3,700万円	8.9%

特別会計

特別会計の増減の主な要因につきましては、国民健康保険事業特別会計は保険給付費等の減、後期高齢者医療事業特別会計は、後期高齢者医療広域連合納付金等の減となっています。下水道事業特別会計は、特環下水道費等の減、簡易水道事業特別会計は、高台低区配水地更新による工事費等の増となっています。